

ふるさと わがまち わが地域

次世代に向けて取り組みをしている三宅地区

三宅(みやけ)地区250726

世帯数 40世帯
人口 117人
(平成25年7月1日)

世帯数 15世帯
人口 87人
(昭和30年10月1日)

★地区概要

三宅は、かつては三軒しか家がなく、そこから三軒の宅から三宅と言う地名が出来たという説があります。昭和30年10月には15世帯87人の人口でした。昭和49年(1974)丹後町の人口流失防止策の一環として三山地区(良質の宇川牛の産地)の集団移転(12世帯、46人)を受け入れるべく三宅団地を造成しました。このような努力が実り、町内の他地区からも三宅地区に移動される方が増え続けました。昭和60年(人口162人)をピークに現在は減少傾向にあります。地区の一部有志の方が、**石ヶ原古墳群**を活用して地域の活性化に取り組んでいます。



三宅団地(15世帯)

地区の人口増加の一翼を担った住宅街です。
近くに石ヶ原古墳群が15基(7基発掘調査済)あります。



三宅生活改善センター

新三宅橋:旧三宅橋は昭和11年に造られ幅員5.5mと狭く事故が多発していました。また車両の大型化や老朽化が目立ち、京都府により平成元年末より工事にかかり幅員10m(うち歩道部分2.5m)、延長約100mで平成3年に完成しました。四力所の親柱には当時の**丹後町の町の花スイセン**をあしらった円形のモニュメントが付けられています。



新三宅橋



三宅池

石ヶ原古墳群に隣接するため池



三柱神社



間人変電所



愛宕神社(三柱神社の上です)

毎年7月23日に地区あげて愛宕さん祭を開催しています。